

【マレーシア】

7-8 月の市場動向トピックス

- 2021 年 7 月の訪日マレーシア人数は、対 2019 年同月比 99.1%減の 200 人であった。
- 2021 年 8 月の訪日マレーシア人数は、対 2019 年同月比 99.0%減の 200 人であった。
- COVID-19 の拡大により、日本政府による上陸拒否、14 日間の隔離・PCR 検査受検等、査証の効力停止等の対象となっている。2021 年 8 月 14 日以降、水際対策上特に懸念すべき変異株に対する指定国・地域として、当分の間、検疫所が確保する宿泊施設での待機、入国後 3 日目の再検査等、検疫強化の対象となっている。マレーシア政府から出された活動制限令により日本への出国禁止が継続されており、自国民の日本からの入国については、マレーシアへの出発 3 日前のスワブ検査と入国時の PCR 検査、14 日間の隔離及び隔離施設退出 2 日前の PCR 検査受検が義務付けられている。ワクチン接種完了者は、条件を満たせば指定施設に代えて自宅隔離が可能になっている。

7-8 月の主なプロモーション活動

- 将来の訪日意欲向上と新規フォロワーの増進を目的に、Facebook (<https://www.facebook.com/Visit.My.Japan/>)、Instagram (<https://www.instagram.com/visitmyjapan/>)での情報発信を継続して実施中。2021 年 6 月に公式運用を開始した Instagram アカウントの認知度を向上させるために、7 月 7 日～8 月 9 日にかけて、「Feel Japan -あなたにとっての日本-」をテーマに、過去の訪日旅行の思い出の写真やマレーシアで見つけた日本食、日本製品など日本を感じさせる写真をユーザーによる投稿を通じて共有するハッシュタグキャンペーンを実施した。過去の訪日旅行の思い出の写真など 600 件以上が「#visitmyjapan」で投稿され、渡航が困難な状況下でも日本への関心を維持するための効果的な取り組みとなった。
- コロナ禍によるトレンド変化等を見据えた旅行先としての認知度向上・促進を図ることを目的に、7 月 28 日、8 月 18 日に旅行会社、航空会社を対象としたウェビナーを開催した。7 月は(一財)関西観光本部と連携して、関西一円を周遊する 8 つの広域観光周遊ルート“THE EXCITING KANSAI”の取組やアニメ関連スポットを紹介し、8 月は過去に日本を取材したマレーシア現地のメディアから、マレーシア人が感じるゴールデンルートの印象を東海地方のコンテンツを中心に参加者へ紹介した。それぞれ 159 名、113 名が参加し、参加者からは、「新しいデスティネーションやルートの情報により、訪日旅行商品をより多様化することが出来る」など好評を得た。

ウェビナーアーカイブ：<https://www.youtube.com/playlist?list=PLnAkeZRK0FJGL7f4419fm9L4S2O7c7QG1>



左:Instagram キャンペーン
右:ウェビナーの様子